



▲美しい色と模様のアサギマダラ

先日、我が家の庭の「フジバカマ」に1000キロ以上を渡って旅をするという渡り蝶「アサギマダラ」が飛来しました。友達から聞いて、ちょっと期待して植えた秋の七草「フジバカマ」だったのですが、偶然にもその花に止まった浅葱色の蝶を見つけて、思わずカメラでパチリ。旅の途中で小さな庭に立ち寄ってくれたのでしょうか。緊急事態宣言は解除されましたが、遠くに行かなくても、すぐそばにもちよとした感動があるかもしれませんね。短い秋を楽しんでください。

◆2市2町で進めている広域ごみ処理施設「東播臨海広域クリーンセンター」で、10月8日、関係者列席のもと「火入れ式」が行われました。来年4月からの本格稼働を目指して、高砂市に建設しておりましたが、いよいよ試運転が始まります。式典では、宮司さんの祝詞のあと、2市2町の首長たち代表が点火や玉串奉奠を行いました。また現在、新島の「塵芥処理場」敷地内で建設している播磨町の「中継センター」も工事が進んでいます。ごみ処理は広域化されますが、播磨町のごみ収集や個人の持ち込みは「中継センター」により、これまでと同様に行ってまいります。

◆ある調査で、兵庫県の住み続けたいまちとして、播磨町が10位という発表がありました。「住みたい」というのは未知のものへの憧れですが、「住み続けたい」というのは、すでに住んでいる人たちに評価していただいているということなので、よけいにうれしく感じます。新しく越してこられた方も、昔から住んでいる方も、みんなが住みよいと思っただけの町を目指したいと思います。みなさまと一緒に。

播磨町長 清水ひろ子

トピックス まちのわだい

親子で喜瀬川探検隊!!&グリーンキャンペーンが催されました

野添コミセン ☎078(943)4825

野添コミュニティ委員会が主催する初のじゃことりが、10月3日に喜瀬川のふるさと橋付近で行われました。地域の親子21人が参加し、水質を調べたりいきものクイズで学習したり、最近増えている外来種のことなども教わったあと、川に入りました。

また来年も参加したいという子どもや、子どもたちの笑顔がよかったと嬉しそうな大人、「身近にある自然を知る機会になりました」という感想などが寄せられました。



▲ふるさとの川で学ぶ



▲モクズガニとった!

令和3年播磨町郷土資料館特別展「梅谷七右衛門 清政と播磨町の先覚者たち」と関連イベント

郷土資料館 ☎079(435)5000



▲ヒコどんのお話

10月2日、郷土資料館特別展が始まりました。清政が町内に残した文化財と、偉人の功績を伝える展示が並び、訪れた人が熱心に観覧しました。

また、播磨町ふるさとの先覚者顕彰会の20周年を記念して、10月3日に、旭堂南海さんによる講談「新聞の父 ジョセフ・ヒコ」を開催しました。

楽屋裏
 大中遺跡公園で秋を探して散歩をしました。オニグルミ、ヤマグリ、クヌギ、マテバシイ、アラカシ、コナラ、トチなど、ドングリの実がたくさん落ちています。木の名前が書かれたプレートには、「食用」とか、「土木建材」など古代の生活を「知る情報も書かれていて、へえ〜、そうなんだあ」と思いながら、ドングリの本当の名前を確認しました。博物館前の広場で、一番目立つイチョウの木。黄色い葉っぱもきれいですが、コロコロと丸い実もかわいいです。(宮)

加古川市消防本部の第2回救急川柳コンクール 入賞・入選作品がまじりました

加古川市消防本部救急課 ☎079(427)6552

「家庭内での転倒」を題材として救急川柳を募集した結果たくさんご応募いただき、ありがとうございました。

【最優秀賞】

この段差 いつか笑えぬ 時が来る (小林緑茶 様)

その他入賞・入選作品について詳しくは加古川市ホームページ(QRコード)をご覧ください。最優秀作品については、兵庫県立加古川西高等学校書道部・美術部の書道美術パフォーマンスにより3m×4mの特大半紙に描かれ、作品は救急医療週間においてイオン加古川店と市役所に展示しました。



▲兵庫県立加古川西高等学校書道部・美術部の皆さんと作品。今後は管内各施設に展示する予定です

県立東播磨高等学校放送部と消防本部がコラボレーションし、火災予防を呼びかけます

加古川市消防本部 予防課 ☎079(427)6534

全国屈指の強豪校である県立東播磨高等学校放送部と消防本部がコラボレーションし、火災啓発用音源を作製しました。秋の火災予防運動期間中(11月9日~15日)、作製した音源を活用し、消防車両及び商業施設で放送して火災予防を呼びかけます。



▲東播磨高等学校放送部での音源作製

交通安全のつどいが実施されました

危機管理グループ ☎079(435)0991

毎年町内の各小学校を持ち回りで開催している交通安全のつどい。今年は蓮池小学校で東播自動車教習所、神姫バス、加古川警察の協力を得て実施しました。

車がバックするときの音や合図や、自転車の安全利用の5つのルール、バスの運転席から見えない死角があることなどを教わりました。



▲車の陰から人が!

▲どんなときに白バイは出動するのですか



▲料金はここに入れてください

わんぱく はりまっこ



5歳

1歳

さの いちか かんた
佐野 初花ちゃん・幹太くん
 (南大中)

生まれてきてくれてありがとう。
 おもしろくて可愛い2人が大好きだよ!
 (ばばとママより)

※撮影時の年齢です。名前は写真の左位置から順に表記。